

令和4年度 第3回社会貢献委員会議事録

1. 招集年月日 令和4年10月25日(火)
2. 開催日時 令和4年11月24日(木) 17時00分
3. 開催場所 岩手県花巻市場口字志戸平 27-1 湯の杜ホテル志戸平
4. 委員数 6名
5. 出席委員氏名 杉本信夫、大久保成志、木幡士朗、宍戸良史、大久保康二、佐々木齊
(オブザーバー 高橋一則 柏木信耶 中嶋 環)
6. 議長の氏名
委員長 杉本信夫(委員会設置規約第5条第4項)
7. 委員会の成立
6名出席により成立(委員会設置規約第9条)
8. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 岩手県北上川流域清掃活動結果について

杉本委員長より、本日11月24日(木)午後1時30分から同2時30分まで、盛岡駅前の旭橋から開運橋までの北上川河川敷において、社会貢献委員会6名、理事長ほか役員3名、社会貢献委員販社社員2名、事務局長1名の計12名が清掃活動を行い、比較的ゴミのない場所であったが、破損したバック、古ビニール傘、缶・ペットボトルなどの回収があったことなどについて報告等があった。

第2号議案 岩手県北上川流域清掃活動に先立つ児童養護施設訪問結果について

岩手県北上川流域清掃活動に先立ち、岩手県内の青雲荘、和光学園及び清光学園の3児童養護施設訪問を予定していたが、新型コロナ感染の関係で中止となった青雲荘を除く2施設の訪問結果報告について、実際に訪問した大久保副委員長、木幡委員などから、それぞれ報告があり、いずれも、実地に施設の現状等の説明を受け今後の活動の参考となった旨の発言があった。

第3号議案 オレンジリボン運動への支援について

杉本委員長より、オレンジリボン運動の市民集会については、全商協から、昨年と同様に、会場への出席は、地元の東遊商の方々へご協力いただき、その他の地区の方については、WEBでの参加へご協力と、市民集会出席経費をオレンジボングッズの購入に振替えされるようお願いがあった旨の説明があり、当組合のオレンジリボングッズ購入可否、品目、支出額等が諮られた。

審議の結果、本年も昨年と同程度の購入とし、ボールペン(3本セット)1個・540円、今治ハンカチタオル1枚・550円を1セットとし、組合員及び事務

局職員等に配布することとし、計76セット、82,840円分購入することとなった。

なお、配布は、グッズ到着後、各部会開催時等の機会に行うこと、部会の開催機会が合わない場合等は、個別送付などとする事となった。

第4号議案 赤い羽根むすび丸ピンバッチ募金の協力について

杉本委員長より、今年度も宮城県共同募金会から件名の募金協力があり、今年は、子育て支援団体等の防災力を高めるための防災資機材の整備の応援に充てるとの主旨であるが、当組合の募金賛同の可否、個数・支出額等が諮られた。

審議の結果、むすび丸ピンバッチ60個、計30,000円分の協力をする事となった。

第5号議案 令和4年度「献血活動集計状況」について

杉本委員長より、今年度の取組みとして6月5日付けで「令和4年度における「献血活動強化運動」への協力要請について」を發出し取り組んでいるが、11月21日現在の献血実施者は5社1局15名と、昨年度に比べ低調であることが報告され、対応として、年末又は来年初頭ころに、再度、協力要請の文書を發出することとなった。

第6号議案 募金箱の現在高について

杉本委員長より、11月21日現在の募金箱寄付金残高は、185,855円であること、各委員会、部会でも募金協力を呼び掛けたいこと、本日の児童養護施設への提供品である米と手土産の経費を募金箱から支出するとの報告、説明があった、

第7号議案 その他

- (1) 木幡委員から、今回訪問中止となった児童養護施設へ提供予定の米を、来月12月8日に福島県で行われる社会福祉協議会主催イベントに日遊協と共同で赴き、提供したいこと、福島県でのイベントであることから宍戸委員にも同行願いたいこと、組合公務で赴きたいことなどが諮られ、提案のとおりとなった。
- (2) 杉本委員長から、次回の第4回社会貢献委員会は、児童養護施設寄付金の審議がメインとなることなどから、令和5年2月中旬となる予定なのでよろしく願いたい旨の説明があった。

以上をもって、午後5時50分、委員会を終了した。